

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
コンサートプロダクト2 照明コース											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	240	単位	8
担当教員	小川 絢乃			実務 経験	有	職種	舞台照明				
授業概要											
<p>基礎実習ローテーション期間中は、舞台照明とは何であるか、舞台照明の効果、照明設備の名称と役割、照明スタッフの仕事の内容など舞台照明に関する基本的なことを学ぶ。コース選択後は、コンサート照明スタッフとしてより専門的な知識の理解をはじめ、仕込み図の理解、照明オペレートの理解とライブ実習を通じて実際に照明オペレートを行う。</p>											
到達目標											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に対する心構えとして、コミュニケーションの必要性を理解する。</li> <li>・各種灯体の効果・特徴を理解し、電気回路の基礎を身につける。</li> <li>・調光卓の機能、舞台照明の規格の一つであるDMX512規格概要を理解する。</li> <li>・舞台照明は一人で出来る作業ではない為、実習を通じて、他人とのコミュニケーションを身につける。</li> </ul>											
授業方法											
<p>基礎実習ローテーション期間中は、舞台照明とは何であるか、舞台照明の効果、照明設備の名称と役割、照明スタッフの仕事の内容など舞台照明に関する基本的なことを学ぶ。コース選択後は、コンサート照明スタッフとしてより専門的な知識の理解をはじめ、仕込み図の理解、照明オペレートの理解とライブ実習を通じて実際に照明オペレートを行う。</p>											
成績評価方法											
<ul style="list-style-type: none"> <li>*試験は授業内容の理解度を確認するために実施する。</li> <li>*宿題や見学のレポートなどを真剣に取り組んでいるか、提出状況によって評価する。</li> <li>*積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。</li> </ul>											
履修上の注意											
<p>失敗する事が問題ではなく、分からない事をそのままにしておく事が問題の為、自ら積極的に授業に参加しコミュニケーションも重視する。厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。(遅刻・欠席の場合、授業開始15分前までに必ず教員室に連絡を入れる事。)ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は評価しない。</p>											
教科書教材											
舞台・テレビジョン照明<基礎編>(日本照明家協会出版)、現場で役立つ舞台関係用語集 ステージ・PA・照明用語事典(リットーミュージック)											
回数	授業計画										
第1回	仕込み①：仕込・シュートを理解する。										
第2回	仕込み②：仕込・シュートを理解する。										
第3回	調光卓使い方：パッチ・プログラムの仕方を理解する。										

第4回	LEDスポットについて：LEDスポットの構造と特性を理解する
第5回	イベント②に向けて①：データーの打込み、曲との表現の仕方を検証する。
第6回	イベント②に向けて②：データーの打込み、曲との表現の仕方を検証する。
第7回	イベント②(ホールライブ実習本番①)：各コースの連携の必要性和仕込み・シュートを理解する。
第8回	イベント②(ホールライブ実習本番②)：各コースの連携の必要性和本番の照明オペレートと撤収を理解する。
第9回	イベント②反省会：イベント②(ホールライブ実習本番②)での改善点等を検証する。
第10回	ケーブル等の構造・容量について：ケーブルの構造と容量、トラブルに対してのリペアを理解する。
第11回	イベント③に向けて①：データーの打込み、曲との表現の仕方を検証する。
第12回	プロダクションミーティングに向けて：アーティストとの打合せにおいて、どのような情報や資料が必要か理解する。
第13回	イベント③に向けて②：データーの打込み、曲との表現の仕方を検証する。
第14回	イベント③(修了ライブ本番①)：各コースの連携の必要性和仕込み・シュートを理解する。
第15回	イベント③(修了ライブ本番②)：各コースの連携の必要性和本番の照明オペレートと撤収を理解する。